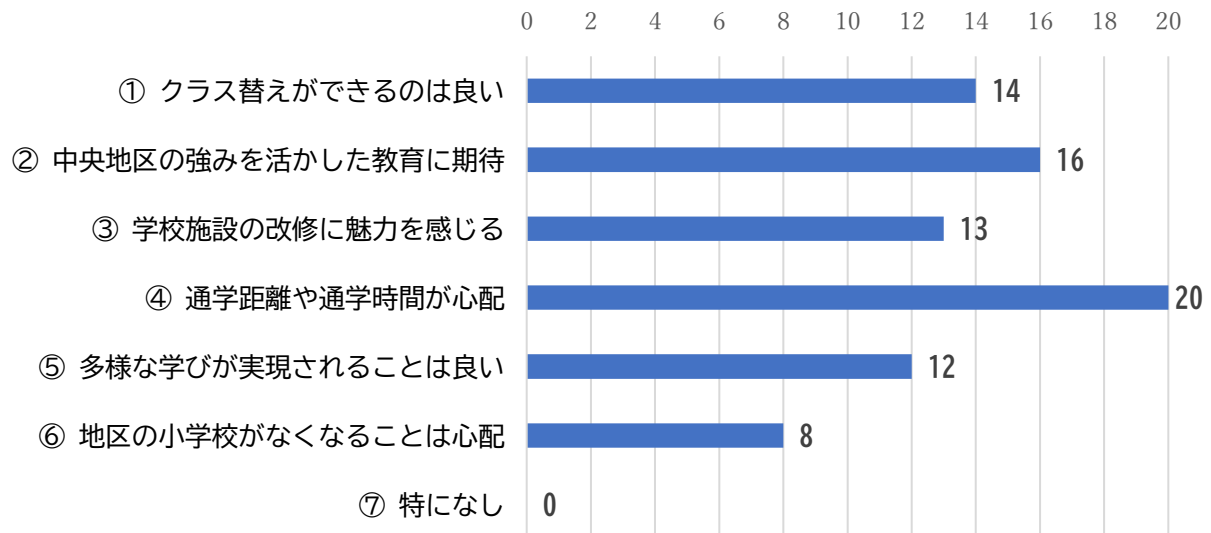


2 第1回対話集会とアンケート調査結果から

【町 会】

(1) 学校再編に期待することや気になることはありますか？（町会数）

町会回答数 26（第一 11/12 第四 8/9 清明 7/7）



- 学校再編は、児童の通学距離や通学時間を最優先に考慮してほしい。
- 市で責任をもってスピーディーに進めてほしい。
- 再編後の児童数増により、教育の質の低下や一人一人へのきめ細やかな支援ができるか不安。
- 学区の再編が必要、中1ギャップの解消に配慮を。
- 中央地区の3校で積み重ねてきたすばらしい教育成果を再編後の学校でさらに発展させてほしい。
- 目指す2つの学校像のイメージが湧かない、小学校は基礎学力をしっかりと学ばせてほしい。

(2) 学校施設に学社融合機能をもたせること、地域が学校教育に参画することをどう思いますか？（町会数）

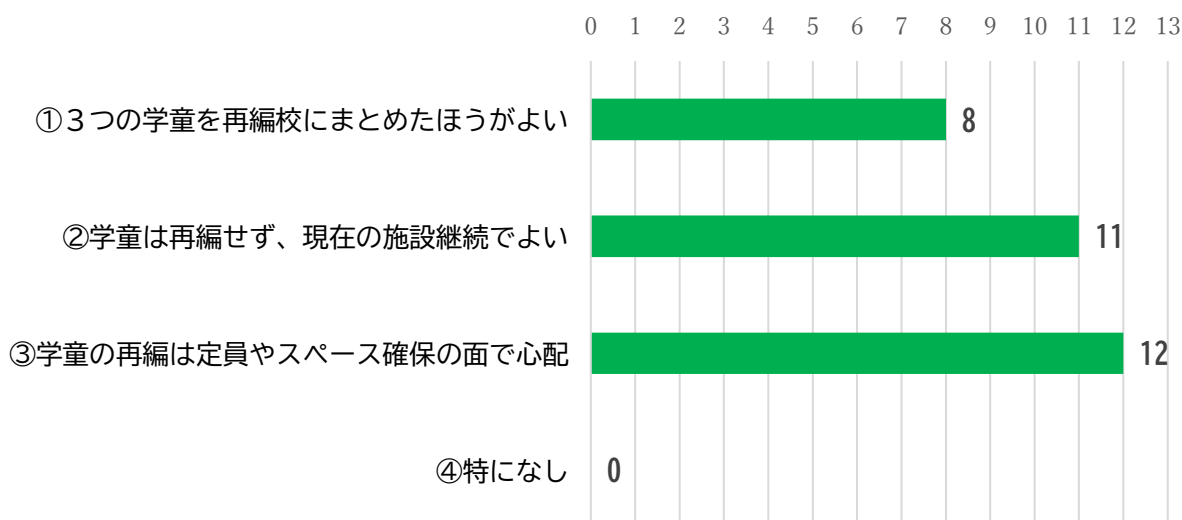
町会回答数 26（第一 11/12 第四 8/9 清明 7/7）



- 地域が日常的に学校へ関わることで地域全体で子どもを育む環境ができ、保護者や地域との信頼関係が築かれ、学校への理解が深まる。
- 施設開放は、先生方の貴重な時間を使うことになるのでは。学校現場の意識改革も必要では。
- 学社融合機能は、市民センターの活用でよいのではないか。自由な出入りは防犯面が心配。
- 学校施設は、地域の共用施設として、市都市計画ランドデザインと連動した検討を。

(3) 学校再編に伴い、学童クラブはどのようにしたらよいと思いますか？（町会数）

町会回答数 26（第一 11/12 第四 8/9 清明 7/7）



- 学童クラブの重要性は増しており、児童や保護者の安全安心を第一に考え、ある程度のスペースが必要。
- 学童は民間で運営しているので、各運営団体が判断すればよいのではないかと。
- 学童クラブは家庭との距離が近くなければならないのではないかと。学童クラブ数を増やすことも検討を。

(4) 学校再編に関するご意見（自由記述）

- これから入学する子どもの親の意見を十分に尊重してほしい。
- 学校再編は教育環境の充実につながるため大変期待できる。
- 再編される学校に魅力を感じ、移転してまでも通学させたいと思う様な取組を期待。
- 通学距離が多少長くなっても、新しい立派な校舎があれば多くの児童が集まるのではないかと。
- 長距離通学となる児童ができる限り少なくなるよう、通学区域の設定や再編校の設置場所について十分な検討を。再編後の跡地利用も含めて検討を。
- 3校の再編設置場所を決めるのが最優先。スクールバスの運行についても決めてほしい。
- 長距離通学となる児童ができる限り少なくなるよう配慮し、児童が無理なく安全に通学できる体制を。
- 少人数教育の利点について再考を。近隣に保育所、幼稚園、中学校、高等学校があることが望ましい。
- 附属小学校は設備や教員が揃っていること、幼小中の一貫教育である点が魅力。建設予定の小学校は、附属小学校以上の魅力ある施設、教員が揃った学校になれば距離等は気にせず入学させるのではないかと。
- 今後も少子化が進むことから3校のみの再編でクラス替えできる児童数が確保できるか疑問、広域での再編が必要では。児童数の推移に加え、居住分布や保護者の就労実態等も踏まえた学区の再編を。
- 中1ギャップ解消への配慮として、中学校進学時の指定校や通学区域の検討を。
- 小学校から中学校まで一貫した教育を受けられることが子どもたちに郷土愛を醸成するには不可欠。
- 再編校には防災機能の考慮を。再編に関するきめ細やかな情報提供を。
- 学校を支えるサポート体制が必要。教職員の仕事量の再考により、先生方の心身の健康が児童の健全な学校生活に直結する。
- 学校再編は、地域コミュニティへの十分な配慮の上、子どもと地域の双方にとってよい学校づくりを。
- 学校は地域活動の中心であり、将来の利活用を含め、まちづくりと一緒に考えてほしい。
- 市に全てお任せするので、良い計画を作成してほしい。